

令和3年度 第4回 北諏訪区地域協議会

次 第

日時：令和3年12月9日（木）

午後6時30分～

会場：北諏訪地区公民館 集会室

1 開 会

2 会長あいさつ

3 議 題

【協議事項】

・「地域協議会に関する意識調査」結果を受けた取組について

・自主的審議事項について

4 その他

5 閉 会

「地域協議会に関する意識調査」結果を受けた取組について（各地域協議会において取組を検討する項目）

項目	主な回答	北諏訪区の現状	今後の取組	
			市が例示した取組案	北諏訪区としての取組
ア 意見交換について	<ul style="list-style-type: none"> 協議会が地域課題の解消に向けて取り組むためには、地域の団体等との意見交換や情報共有が必要 課題に気づき、自分たちで解決していかなければならないという思いを住民と協議会委員の両方が共有しながら議論を進めることが必要 日頃から協議会と諸団体の間の風通しをよくしておくことが必要 	<p>○意見交換会</p> <p>【前期での実績（平成28年度～令和元年度）】</p> <ul style="list-style-type: none"> 北諏訪分団の消防団員との意見交換会（平成28年度） 住民組織の在り方についての意見交換会（平成30年度） 対象：北諏訪地区町内会長協議会、TMTクラブきたすわ <p>【今期の実績（令和2年度～）】</p> <ul style="list-style-type: none"> なし 	<ul style="list-style-type: none"> 地域課題の把握・解消に向けた、住民組織、福祉・スポーツ団体、町内会、地域住民、他の地域協議会等との話し合いの一層の活性化 	<p>(事務局案)</p> <ul style="list-style-type: none"> 町内会長協議会、北諏訪まちづくり振興会と意見交換会を定例的に開催する(年1回程度)。
イ 会議の運営について	<ul style="list-style-type: none"> 会議の開催日時が不定期で、予定が立てにくかった。 月1回の会議だけでは取り組むテーマの解消ができない。 毎回1時間程度の協議時間が設定されているが、議論の内容を深めるゆとりがなく時間切れになる。 学習会や先進的地域への研修視察を重視すること。 委員の責務として、全ての議題に対して各委員から必ず発言していただくような会議運営にしてほしい。 協議会に参加してもなかなか発言できなかった。 	<p>○会議の開催日時など</p> <ul style="list-style-type: none"> 開催日…会長と候補日を選定し、決定 開催時間…午後6時30分からとする。 協議時間は議題により異なるが、概ね1時間程度 <p>○学習会や先進地域への研修視察</p> <p>【前期での実績（平成28年度～令和元年度）】</p> <ul style="list-style-type: none"> 「諏訪の里づくり協議会」の活動について（平成28年度） 「三郷まちづくり振興会」の設立までの取組や現状について（令和元年度） 北諏訪まちづくり振興会設立準備委員会～同振興会発足（令和元年度） <p>【今期の実績（令和2年度～）】</p> <ul style="list-style-type: none"> なし <p>○委員の発言状況</p> <p>発言回数に差はあるが、概ね全委員が発言されている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 委員が会議に参加しやすくなるような、開催日時や回数の柔軟な設定 必要に応じて日を改めて協議を行うなど、議論が深まるような運用 自主的審議事項等の議論がより一層深まるよう、議論に必要な情報を得るための視察や研修の積極的な実施 会議の進行を担う会長が全ての委員へ発言を求めると、多くの委員に発言の機会を設けるような配慮 分科会やグループワーク等、小規模な話し合いの場を適宜設けるなど、委員が発言しやすい雰囲気づくり 	<p>(事務局案)</p> <ul style="list-style-type: none"> 開催日…なるべく多くの委員が出席できるよう会議の中で、次回開催日について協議又は連絡する。 学習会…コロナ禍も鑑みながら、区内も含め年1回は視察（現地視察）を実施する。 発言等…会議に意見をまとめて来れるように開催案内などで協議内容を事前周知する。
ウ 情報の発信について	<ul style="list-style-type: none"> 地域住民等から協議会の活動に関心を持ってもらうために「地域協議会だより」を工夫し委員の声などを載せ、より親しみのある内容にしていく。 各地域の取り組み等を定期的に「地域協議会だより」として回覧板でも良いので多数発行し、活動内容を理解してもらう。 	<p>○地域協議会だよりの編集・発行</p> <p>年3回程度、地域協議会での審議結果等について事務局が編集、原稿を作成している。 全戸配布するとともに、市HPに掲載。</p> <p>【令和2年度の実績（3回発行）】</p> <ul style="list-style-type: none"> 第37号：委員紹介、会議開催報告、地域活動支援事業採択結果、追加募集周知 第38号：追加募集採択結果、会議開催報告、傍聴啓発 第39号：地域活動支援事業募集説明会の周知 	<ul style="list-style-type: none"> 協議会の活動に市民から関心を寄せていただけるように、地域協議会だよりに委員の声や自主的審議の進捗状況等を掲載するなどの工夫 	<p>(事務局案)</p> <ul style="list-style-type: none"> 写真を多く取り入れるなど読みやすい紙面づくりを心掛ける。

自主的審議事項について

○令和2年度の地域協議会で協議したテーマ案

【人口減少社会・持続できる活力ある地域づくりについて】

(主な意見)

- ・日本全体が人口減少社会であり、人口を増やすというのはなかなか難しい問題である。
- ・若者が地元に戻ってきてもらうには行政手腕で企業の誘致など雇用対策を講じるしかないのでは。
- ・まちおこしの具体的なテーマがあればよいと思う。
- ・テーマが大きすぎるので、北諏訪小学校の存続など具体的なテーマをいくつか出したらどうか。
- ・地域をまとめたりリードしたりする人材育成について、課題として取り上げてはどうか。

【北諏訪区の魅力発見・発信について】

(主な意見)

- ・他の地域の人から「北諏訪区」についてあまり知られていないと実感する。
- ・くるみ家族園は知られているので、そこを活用して何かできないか。
- ・「地域の宝」が北諏訪区から認定されていないが、北諏訪小学校の子どもたちは地域のことをよく勉強して知っている。